

グループに 54 人が仲間入りし入職式

達生堂グループの入職式が4月1日に行われ、城西病院に38人、社会福祉法人達生堂に16人の新しい仲間を迎えました。例年は、グループ全体で入職式を行っていましたが、新型コロナの感染予防で社会医療法人、社会福祉法人の入職式を別々に実施しました。

両入職式は、多田正毅会長をはじめ幹部職員が出席。城西病院は、白石裕比湖理事長、藤田善幸院長が「コロナで社会全体が委縮しているが、心だけは委縮しないで、病院に新しい風を吹き込んでほしい」とあいさつ。社会福祉法人では折笠哲男理事長と特別養護老人ホーム「ヒューマン・ハウス」の金子宇一院長が「対話を通して多職種の連携で福祉の向上に努めてほしい」、「福祉は素晴らしい生活、大きな家族を作るのが仕事。これから家族として素晴らしい家庭を作っていく」と激励しました。 2021年4月1日

結城市西部地域包括センターが開所

結城市西部地域包括センター「ヒューマン・ハウス」が4月1日オープンしました。地域包括センターは、介護・医療・保健・福祉などの側面から高齢者を支える「総合相談窓口」として、介護予防ケアマネジメント、総合相談、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメントの業務を行っていきます。結城市内には東部、南部、西部のセンターがあり、同センターでは、結城市西部にお住いの高齢者を対象としています。お問い合わせはTEL 0296-45-8222 まで。



入職者を代表し、城西病院看護部の中山瑠衣さんが、「やさしさと思いやりを持って、患者さまに寄り添える看護師を目指したい」と決意を語りました。



ヒューマンハウスの中村咲季さんが「1日も早く仕事を覚え、初心を忘れず精進していきたい」と決意を表明しました。

